

諏訪小だより

令和3年7月24日
夏休み号
多摩市立諏訪小学校
校長 齋藤 幸之介

感謝を申し上げます

3月末、私は広い校庭の素晴らしさに思わず身震いがし、うさぎと出会った「冒険の丘」の豊かさに感激していました。そんな素敵なお諏訪小学校の令和3年度も早いもので4ヶ月が経とうとしています。保護者や御家族の皆様、地域の方々には、本日まで本当に御世話になりました。大きな事故もなくここまで過ごせました。

特に、第5波とも言われる新型コロナウイルス感染症の猛威、これらに伴う度重なる緊急事態宣言発令と、ともするとこれらに翻弄されて日々を見失うところでありました。しかし、幸いにも、私共全教職員は子供たちと共に学校生活を送ることができました。危機的状況とも言える中、こうして私共が教育活動を行えたのも、ひとえに皆様の深い理解と多岐に亘るお力添えがあったからこそ、と感謝をする次第です。

思い起こせば、昨年度は当初約2ヶ月の臨時休校から始まりました。学校が再開してからも、様々な活動が中止あるいは内容の変更を余儀なくされました。現在も学校生活は全てを取り戻せたわけではありません。しかし、一昨年度に行ったことを振り返りながら、「できることはやる」そして「学びを止めない」と、確実に前進すべく取り組んでまいりました。

4月に行った交通安全教室（1・2年生）では、多摩市の借上げによるバスでの移動となりました。わずかな時間ではありましたが、大きなバスに乗ったときの子供たちの笑顔が忘れられません。その後、エコプラザ見学（4年生）、町探検の1環としての永山駅見学（3年生）、ちいきたんけん（2年生）と、学びのステージを少しずつ地域に設けられました。これからは、公共交通機関が使えるようになることを願いながら、多様な学習活動を設定できよう計画を立てておきたいと思っております。

冒険の丘や低学年の教室前は、様々な野菜やアサガオで賑わっています。子供たちが朝から水やりをしたり観察したりする姿が日常化しているのも本校の素晴らしさ、と深く認識をしました。5年生は、社会科・食料生産の一つとして学習する「稲作」を自分たちで行っています。この体験から、米作りに携わる人々の工夫や努力、さらには願いまで追究ができる、と期待ができます。また、一昨日行った6年生「諏訪っ子市場」は、今まで相澤孝一さんをはじめとする相澤農園の方々が無微不至に入り御尽力くださったおかげで、素晴らしい成果を上げました。単に栽培をするだけでなく、環境との関連について調べて発表し、さらには販売まで行った6年生には、文字通り「社会で生きて働く力」が身に付きました。

プールには子供たちの歓声が戻ってきました。1年間のブランクは正直小さくありませんでしたが、しかし、水遊びや泳ぐ楽しさを味わえたことが何よりでした。水泳学習に先んじて行った「やごとり」も、水中生物の成長に気付くよい機会となりました。

その他多様な活動ができたことを御報告申し上げるとともに、改めまして御礼を申し上げます。ありがとうございます。そして、ここには、時にくじけそうになりながらも平素地道に努力してまいりました本校の教職員の姿がありましたことを、手前味噌になりますが、お伝えさせていただきます。

明日からの夏休みは、緊急事態宣言の下、かなりの制約を強いられ、子供たちが楽しく過ごせるかどうかも分からなくあります。私共は、ただただ子供たちそして皆様の無事をお祈りするとともに、8月27日に子供たちの元気な顔に会えることを切に願っております。

お知らせ

特別支援教室「つばさ」担任の梅原良輔教諭は、9月1日より令和4年1月6日まで育児休業を取得いたしました。約4ヶ月間お休みを頂戴して御迷惑をおかけいたしますが、御理解くださいますようお願い申し上げます。後任につきましては後日御報告いたします。

御報告－学校公開アンケートを受けて

過日行いました学校公開の際にアンケートをお願いしたところ、御回答を多数頂戴しました。ありがとうございました。多くのお励ましを頂くとともに、今後に関する御意見も頂戴しました。全てに及ばすに恐縮ですが、現段階でできるかぎりの回答をいたします。

1 事前の通知について

できるだけ早くにお知らせする努力をしております。12月の学校公開・道徳授業地区公開講座については、遅くとも10月末までにはお知らせをいたします。また、開始時刻等も載せてまいります。

2 開催日時について

本来ならば、土曜日や休日の開催がよいと考えておりますが、現段階では、コロナ禍で参観が可能な教室が限られております。今年度は平日開催となりますが、ご理解くださいませ。なお、すでにお知らせをいたしました。運動会と学習発表会は開催日を工夫しましたので、御子様の活躍の様子を御覧いただけるかと思っております。

また、1日に2時間を続けて参観したい、との御希望を頂戴しておりますが、今後の状況を踏まえて適切に判断をしたいと考えています。他学年の参観などについても本来ならば御希望に添えるところですが、諸事情を御理解いただければと思います。

3 内容について

今回は、教科の学習と体育館での体育といたしました。今後さらに多岐に亘る活動を参観できるように工夫をしたいと思っております。

水泳の参観などにつきましても、来年度以降検討をしております。

4 マスクの着用について

この件については、特に、体育科学習時に気温が上昇した場合にマスクを外せるように教員から働きかけをすべき、との御意見を頂戴しております。状況をさらに的確に判断して子供たちへの声かけをしながら、一人一人に応じてまいります。併せて、感染症対策の一環である「咳エチケット」の一つとしてこれからも御理解を頂戴したいと存じます。

5 タブレット端末の活用について

タブレット端末の活用については、子供たちの実態に応じて有効に使ってまいりたいと思っておりますが、例えば、御指摘をいただいたように、体育科では運動の妨げにならないように、は重要な課題であると捉えております。今後さらに効果的に活用できるように校内で検討を重ね、改めてお示しができるようにしてまいります。

6 Zoom、などのオンラインでの公開について

現段階では、個人情報保護等の観点から実施が難しくあります。今後さらに検討を重ねてまいります。HPについては今後検討をしております。

7 椅子の設置について

多くの教室ではなかなか椅子を設置するスペースが限られている、と判断しております。教室によっては個別に御対応いたしますので、お申し出ください。

その他、体育館でのマイクの使用、消毒液の設置等については改善を図るべく努力をしております。その他につきましても、できうる限り今後反映させてまいります。

これからもどうぞよろしく願いいたします。

教務主任 横内 幹人